

新 新規 ◆ 一部新規 拡 拡充

大阪の成長の実現

世界で存在感を発揮し、東西二極の一極となる副首都をめざして、大阪の成長に取り組みます。

大阪の成長戦略の実行

都市魅力の向上

うめきた2期区域のまちづくり 87億2,000万円

- ・うめきた新駅設置事業や、JR東海道線支線地下化事業など
- ◆ 大深町地区防災公園街区整備事業

◆ 大阪・梅田駅周辺サイン整備事業 2,300万円

- ・駅周辺の案内表示の統一化を図るための改修費を事業者へ補助

新しい美術館(中之島)の整備事業 5億9,100万円

- ・2021年度中の開館に向けた建設工事に着手など

◆ 御堂筋の道路空間再編 1億5,500万円

- ・難波交差点より北側の側道を歩行者空間にするための社会実験などを実施

◆ なんば駅周辺における空間再編推進事業 4,700万円

- ・官民連携による駅前空間の広場化などに向けた設計を実施

大阪城エリア観光拠点化事業 1,900万円

- ・2020年度中の豊臣石垣公開施設の開館に向けた展示の設計など

◆ 鶴見緑地の再生・魅力向上 2億5,600万円

- ・民間事業者の参入により、鶴見緑地の再生・魅力向上を図るための計画策定や施設修繕など



新しい美術館の完成イメージ(基本設計より)



御堂筋の側道歩行者空間化(難波～難波西口交差点)



豊臣石垣公開イメージ

2025万博の大阪誘致 1億4,700万円

- ◆ 関西経済の活性化と、全世界への大阪の魅力発信につながる万博誘致に向け、府・経済界と一体で取り組みを推進



IR(統合型リゾート)を含む国際観光拠点の形成

◆ 府市一体での大阪へのIR誘致 4,700万円

- ・IRの事業化に向けた検討や、IR誘致に向けた理解促進の取り組みなど



◆ 総合的な依存症対策の推進 600万円

- ・アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症者に対する専門相談など

都市インフラの充実

鉄道ネットワークの充実

◆ なにわ筋線事業化の促進 5,100万円

- ・なにわ筋線の事業化に向けた調査や概略設計等を実施

◆ 地下鉄第8号線延伸部におけるBRT社会実験 23億6,800万円

- ・平成31年度中のBRT(バス高速輸送システム)社会実験に向け、バスの購入やシステム改修等の準備

防災力の強化

堤防・橋梁等の耐震対策の推進 73億900万円

- ・南海トラフ巨大地震の被害想定をふまえ、府市連携して耐震対策を推進

成長産業の育成

◆ イノベーション人材の育成・流動化促進事業 1,500万円

- ・中小・ベンチャー企業における人材確保や成長加速に向け、大企業等から中小・ベンチャー企業への転職・派遣などを促進

副首都・大阪の確立に向けた取り組みの推進

副首都・大阪の確立に向けた取り組みの推進 600万円

総合区・特別区の制度案に係る広報 5,300万円

大都市制度(特別区設置)協議会の運営 700万円

◆ 大都市制度の経済効果に関する調査検討 1,000万円

問い合わせ 大阪市総合コールセンター ☎4301-7285 FAX6373-3302

※各事業内容の担当部署へおつなぎさせていただくか、おつなぎできない場合は、連絡先をご案内します。なお、担当部署へおつなぎできるのは、各担当部署の開庁時間中となります。

連載 第3回

総合区・特別区ってなんだろう?

今回は 総合区の仕事 について

総合区 制度

大阪を残し、8つの総合区を設置
区長の権限を拡充
府と広域機能を連携



総合区役所と地域自治区事務所の仕事

8 総合区

- ◆ 区政全般の企画に関すること
- ◆ 民間保育所の設置認可
- ◆ 放置自転車対策
- ◆ 生活道路や地域に身近な公園の維持管理
- ◆ 老人福祉センター・スポーツセンター・プールの運営 など

◆ …現在、市役所が行っている仕事のうち、住民の皆さんに身近なサービスが、新たに総合区役所の仕事になります。

24 地域自治区

窓口サービスは、引き続き地域自治区事務所でいきます。

- ◆ 住民基本台帳、戸籍、印鑑登録証明
- ◆ 国民健康保険・介護保険等の諸手続
- ◆ 母子健康手帳の交付
- ◆ 乳幼児健診
- ◆ 児童手当の申請受理・支給決定
- ◆ 保育所の入所・保育料等の諸手続
- ◆ 生活保護の申請受理等
- ◆ 地域安全防犯対策
- ◆ 地域振興・地域活動支援 など

※総合区素案については、決定したものではありません。

大都市制度について 詳しくはこちら



総合区・特別区に関するお問い合わせ窓口はこちら ▶ 副首都推進局お問い合わせ担当 ☎6208-8989 FAX6202-9355